

令和4年玄海町議会定例会6月会議会議録

招 集 年 月 日	令和4年1月5日（水曜日）					
招 集 場 所	玄 海 町 議 会 議 場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	再開・開議	令和4年6月13日午前10時00分		議 長	上 田 利 治 君	
	散 会	令和4年6月13日午前10時37分		議 長	上 田 利 治 君	
応（不応）招議 員及び出席並び に欠席議員 ○ 出 席 × 欠 席 × 不応招 出 席 9名 欠 席 0名	議席 番号	氏 名	出 席 等の別	議席 番号	氏 名	出 席 等の別
	1	欠 番		2	松 本 栄 一 君	○
	3	前 川 和 民 君	○	4	小 山 善 照 君	○
	5	山 口 寛 敏 君	○	6	宮 崎 吉 輝 君	○
	7	井 上 正 旦 君	○	8	池 田 道 夫 君	○
	9	岩 下 孝 嗣 君	○	10	上 田 利 治 君	○
会議録署名議員	3 番	前 川 和 民 君		2 番	松 本 栄 一 君	
地方自治法第 121条第1項に より説明のため 出席した者の職 氏名	町 長 教 育 長 防災安全課長 住民課長兼会計管理 者 農林水産課長 生活環境課長	脇 山 伸太郎 君 中 島 安 行 君 日 高 大 助 君 中 山 昌 直 君 山 口 善 正 君 中 村 大 造 君		副 町 長 総 務 課 長 企画商工課長 健康福祉課長 まちづくり課 長 教 育 課 長	西 立 也 君 平 川 一 男 君 鈴 木 博 之 君 中 山 ふ み 君 片 山 真 一 君 加 納 晴 美 君	
職務のために議 場に出席した者 の氏名	議会事務局長	熊 本 秀 樹		議会事務局書記	渡 辺 健 太	

令和４年玄海町議会定例会６月会議議事日程（第１号）

令和４年６月13日 午前10時再開（開議）

- 日程１ 会議録署名議員の指名について
- 日程２ 会議期間の決定について
- 日程３ 議長の諸報告
- 日程４ 町長の行政報告
- 日程５ 議案第27号 社会体育館空調設備設置工事請負契約について
- 日程６ 議案第28号 佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議について
- 議案第29号 玄海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第30号 令和４年度玄海町一般会計補正予算（第１号）
- 議案第31号 令和４年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）
- 議案第32号 令和４年度玄海町水道事業会計補正予算（第１号）

午前10時 再開（開議）

○議長（上田利治君）

おはようございます。ただいまの出席議員は９名であります。定足数に達しておりますので、これより令和４年玄海町議会定例会６月会議を再開いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を職員にさせます。

○議会事務局長（熊本秀樹君）

報告いたします。

本定例会６月会議に、別紙のとおり、議案第27号から議案第32号までの契約１件、条例の

一部改正 1 件、補正予算 3 件、その他 1 件、以上、議案 6 件が町長から提出されております。

次に、本定例会 6 月会議における一般質問通告者は、松本栄一議員、小山善照議員、2 名であります。

以上でございます。

○議長（上田利治君）

本日の議事日程につきましては、あらかじめお手元に配付しております議事日程表によって御了承方お願いいたします。

日程 1 会議録署名議員の指名について

○議長（上田利治君）

日程 1. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第108条の規定により、3 番前川和民君、2 番松本栄一君を指名いたします。

日程 2 会議期間の決定について

○議長（上田利治君）

日程 2. 会議期間の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会 6 月会議の会議期間は、本日 6 月13日から21日までの 9 日間とし、本会議を13日、16日及び21日の 3 日間、委員会を17日及び20日の 2 日間、休会を14日から15日、18日から19日までの 4 日間としたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、本定例会 6 月会議の会議期間は、本日 6 月13日から21日までの 9 日間とすることに決定いたしました。

日程 3 議長の諸報告

○議長（上田利治君）

日程 3. 議長の諸報告を行います。

地方自治法第235条の 2 第 3 項の規定による監査委員からの例月現金出納検査の報告と本年 3 月から 5 月までの玄海原子力発電所の運転状況等の報告につきましては、お手元に配付しております書類により御了承方お願いいたします。

まず、4 月25日に佐賀県町村議会議長会が佐賀市で開催され、出席いたしました。

議長会では臨時総会の付議事項を協議し、その後、佐賀県市町村振興協会理事の選任が行われ、私が選任されました。

なお、評議員には太良町の坂口議長が選任されております。

報告事項として、7月に1期目議員研修会、8月に議会議員研修会を開催することが決定いたしました。

次に、5月10日に佐賀県町村議会議長会臨時総会が佐賀市で開催され、出席いたしました。

総会では会長辞任に伴う役員の選挙が行われ、会長に私、副会長に太良町の坂口議長、江北町の西原議長、監事に白石町の片渕議長、上峰町の中山議長が当選人として決定されました。

次に、5月11日に第13回全国原子力発電所立地議会サミット第2回実行委員会が東京都で開催され、出席いたしました。

会議では本年10月27日と28日に開催される第13回全国原子力発電所立地議会サミットの開催要領の協議を行い、メインテーマについては「2050年カーボンニュートラルと原子力～立地地域が目指すこれからの方向性～」とし、第1分科会から第5分科会までのテーマ及び議論項目、また、サミット当日の運営職務分担と分科会担当の各市町村議会についてもそれぞれ決定され、今後の実行委員会の開催日程等についても決定されたところでございます。

次に、5月17日に全国原子力発電所所在市町村協議会総会が東京都で開催され、脇山町長と出席いたしました。詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

次に、5月23日に令和4年度国道203号佐賀・唐津幹線道路整備促進期成会、国道204号の整備促進期成会、佐賀唐津道路唐津・多久整備促進期成会の定期総会が唐津市で開催され、脇山町長と出席いたしました。詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略いたします。

次に、5月26日に令和4年度西九州自動車道建設促進期成会第57回定期総会が伊万里市で開催され、脇山町長と出席いたしました。詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、省略をいたします。

次に、5月30日に令和4年度町村議会議長・副議長研修会が東京都で開催され、池田副議長と出席いたしました。

研修会は全国町村議会議長会南雲会長の挨拶で始まり、東京大学名誉教授大森彌氏、大正

大学社会共生学部公共政策学科教授江藤俊昭氏、上智大学法学部地球環境法学科教授三浦まり氏を講師とし、「町村議会のあるべき姿」等をテーマに講演がなされました。

議会には住民自治の根幹をなす機関にふさわしい働きが求められている。議員は非常勤の特別職ではなく、選挙により選ばれた1期4年の責任、責務に対し、住民からは日々の努力が常に問われているなどの内容でありました。

研修会終了後は、私自身も玄海町の未来、玄海町議会の将来を見据え、今後もさらに議員活動に尽力していきたいと強く思ったところであります。

以上をもちまして議長の諸報告を終わります。

日程4 町長の行政報告

○議長（上田利治君）

日程4. 町長の行政報告を求めます。脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

改めまして、おはようございます。本日は議案を提出しましたところ、令和4年玄海町議会定例会6月会議を開催いただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、3月会議以降、今日までの主なものについて行政報告を申し上げます。

まず、4月8日、唐津青翔高校において令和4年度入学式が開催され、来賓として出席いたしました。

本年度は40名の生徒が入学されました。高校生活では幅広い知識の習得や様々な経験を通じ、将来の夢や目標の実現に向けて励んでいただきたいと思います。

次に、4月18日、佐賀市において町長例会が開催され、出席いたしました。

本会では各種審議会委員の推薦などの協議や令和4年度市町職員研修計画及び今後の行事予定について説明がなされました。

次に、4月20日、唐津市において第4回J Aからつ果樹部会通常総代会が開催され、来賓として出席いたしました。

本総代会では令和3年度事業報告並びに収支決算書及び令和4年度事業計画並びに収支予算（案）について審議され、いずれも原案のとおり承認されました。

令和3年度の報告として、新型コロナウイルス感染症の影響によりエネルギー資源の価格上昇が著しく、高い水準で推移しており、生産コストが増大していることが報告されました。

次に、4月22日、東京都において全国原子力発電所所在市町村協議会役員会が開催され、

出席いたしました。

会議では、5月17日に開催の総会に提案する議案と総会の運営及び役員の改選について協議が行われた結果、引き続き私が副会長を務めることとなりました。

次に、4月24日、町民会館において令和4年度玄海町身障者会総会が開催され、来賓として出席いたしました。

本総会では令和3年度事業報告及び収支報告、令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について審議がなされたところです。

次に、4月26日、27日、千葉市において市町村長特別セミナーに参加いたしました。

本セミナーは4つの講演と意見交換会で構成され、主な講演としては、市町村アカデミー学長である岡本全勝氏による「令和時代の自治体と公務員」と題した講演がありました。

講演では、これまでの日本の時代背景や社会情勢の変化を踏まえた上で、住民の不安に応えることが自治体の使命であり、「小さいがしなやかな役場」を目指すことが求められている。「小さいがしなやかな役場」とは、効率的な組織、社会の課題に応える組織であり、そのための職員育成の重要性や生産性を向上させることが必要であると話されました。

本町におきましても、町民の不安に応えるため、引き続き組織の効率化に加え、職員の育成に努めてまいります。

次に、5月7日、町民会館において玄海町老人クラブ連合会総会が開催され、来賓として出席いたしました。

本総会は令和3年度玄海町老人クラブ連合会事業報告など6議案について審議され、全て原案のとおり承認されました。

次に、5月9日、佐賀市において佐賀県の消防防災ヘリコプター「かちどき」による管内視察に玄海町消防団長、課長とともに参加いたしました。

これは近年の気象変動に伴い災害が多発しており、県内においても豪雨が続けていることから、災害危険箇所や避難誘導経路の確認を上空から行うことで、今後の防災に生かすことを目的として実施されたところです。

次に、5月11日、佐賀市において町長例会が開催され、出席いたしました。

本会では地方分権改革に関する提案募集について、臨時総会付議事項の審議など4議題について協議を行いました。また、近年の災害の激甚化や頻発化を受けた対応として、国が実施している防災・減災対策事業の説明がなされました。

次に、5月17日、東京都において全国原子力発電所所在市町村協議会総会が開催され、上田議長とともに出席いたしました。

第1部では、令和3年度事業報告及び収支決算報告と令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）が審議され、原案どおり承認されました。

第2部では、それぞれの原子力立地地域の声を国の各省庁や国会議員に伝え、今後の原子力政策に生かしていただくための意見交換が行われました。

それぞれの立地自治体からは、高レベル放射性廃棄物の最終処分、防災対策、交付金制度に関する要望や規制に係る審査の合理化や効率化に向けた見直し、原子力発電所等の核燃料物質を取り扱う施設への武力攻撃に対する体制の強化など、安全の確保を前提とした原子力のさらなる活用やそれぞれの立地が抱える様々な政策課題に関する要望や意見が出されました。

今後とも、我が国のエネルギーの安全保障や原子力政策に寄与する立地地域がこれまで以上に発展するよう、全国の立地地域の皆様と一丸となり、国への要望・要請活動に尽力してまいりたいと思っております。

次に、5月23日、唐津市において令和4年度第53回国道204号の整備促進期成会定期総会及び令和4年度第39回国道203号佐賀・唐津幹線道路整備促進期成会定期総会が開催され、上田議長とともに出席いたしました。

本総会では、それぞれ令和3年度事業報告、令和3年度歳入歳出決算など4議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。

なお、国道204号、国道203号佐賀・唐津幹線道路の整備状況についても説明がなされました。

また、同日、唐津市において令和4年度第3回佐賀唐津道路唐津・多久間整備促進期成会定期総会が開催され、上田議長とともに出席いたしました。

本総会では令和3年度事業報告、令和3年度歳入歳出決算など4議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。

また、佐賀国道事務所長より事業概要の説明がなされた後、意見交換を行いました。

次に、5月24日、長崎市において令和4年度九州国道協会通常総会が開催され、出席いたしました。

本総会では令和3年度事業・決算報告、令和4年度活動方針及び事業計画（案）など5議

案について審議され、全て原案のとおり承認されました。

次に、5月26日、伊万里市において令和4年度第57回西九州自動車道建設促進期成会定期総会が開催され、上田議長とともに出席いたしました。

本総会では令和3年度事業報告、令和3年度決算報告など5議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。

また、令和4年度の事業概要について説明がなされた後、意見交換を行いました。

次に、5月27日、佐賀市において第26回GM21ミーティングが開催され、出席いたしました。

本会では新型コロナウイルス感染症の状況の説明がなされた後、「出水期に向けた災害対策」及び「歩くライフスタイルの推進」について意見交換を行いました。

出水期における災害対策として、県が行っている河川のしゅんせつや田んぼダムの取組について説明がなされ、6月に県が導入する5台の排水ポンプ車の運用方法への質疑がなされました。この5台のポンプ車は県内5か所の土木事務所に配備される予定となっております。

また、「歩くライフスタイルの推進」は、佐賀県が糖尿病と糖尿病予備群の割合が全国ワースト2位という状況を踏まえ、自家用車の使用から徒歩、公共交通の利用を促進することで日常的に歩くことを習慣化し、健康づくりに取り組むことが提案されました。

次に、5月30日、佐賀市において令和4年度佐賀県農業農村整備事業推進協議会総会が開催され、出席いたしました。

本総会では令和3年度会務報告並びに収支決算、令和4年度事業計画並びに収支予算（案）など3議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。

また、同日、唐津市において令和4年度唐津観光協会通常総会が開催され、来賓として出席いたしました。

本総会では令和3年度決算書及び役員改選の2議案について審議され、全て原案のとおり承認されました。

次に、5月31日、佐賀市において佐賀県農業公社第12回定時社員総会が開催され、出席いたしました。

本総会では令和3年度事業報告及び決算の承認についてなど4議案について審議し、全て原案のとおり承認されました。

以上で行政報告を終わります。

日程 5 議案第27号 社会体育館空調設備設置工事請負契約について

○議長（上田利治君）

日程 5. 議案第27号 社会体育館空調設備設置工事請負契約についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

それでは、議案第27号 社会体育館空調設備設置工事請負契約につきまして提案理由の御説明を申し上げます。

令和4年5月26日、条件付一般競争入札に付した社会体育館空調設備設置工事について、次のとおり請負契約を締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号の規定及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

1、契約の目的としましては、令和4・5年度電源立地地域対策交付金基金事業社会体育館空調設備設置工事でございます。

2、契約の方法は、条件付一般競争入札による契約でございます。

3、契約金額は、302,500千円でございます。

4、契約の相手方は、佐賀県東松浦郡玄海町大字長倉926番地1、岸本・小野建設工事共同企業体、代表者株式会社岸本組玄海支店取締役支店長八島徳男氏でございます。

5、工期につきましては、着工が議会議決の日以降で町が指定する日から、成工は令和5年6月30日までとしております。

6、支出科目は、一般会計、10款教育費、4項保健体育費でございます。

また、この工事の入札参加業者につきましては、岸本・小野建設工事共同企業体の1者でございました。

今回の落札額は、税抜きで275,000千円でございます。

なお、予定価格に対する落札率は99.11%でございます。

どうか御審議の上、原案どおりの御決定をいただきますようお願い申し上げます。質疑の場合、担当課長に答弁をさせますので、よろしくお願いします。

○議長（上田利治君）

これより質疑に入ります。ございませんか。岩下議員。

○9番（岩下孝嗣君）

入札の業者が岸本・小野建設工事共同企業体の1者のみということですが、それはどういう事情で——今までは5者ぐらい指名があっていたようですけど、どのような状況だったのでしょうか。

○議長（上田利治君）

加納課長。

○教育課長（加納晴美君）

今回の入札につきましては、玄海町建設工事総合評価落札方式実施要覧に基づきまして、管工事にあつては設計金額が1億円以上の場合は今回のような方式で入札を行いまして、それに対する応札業者が1者だったというものでございます。

○議長（上田利治君）

岩下孝嗣君。

○9番（岩下孝嗣君）

応札業者が1者だけだったということですか。それで、1者のみの入札で99.11%、結構高率ですね。入札競争の原理は1者だけじゃあまり働かないんだと思いますが、その辺についての感想といたしますか、それは町長、どういうふうにご考えておられますか。

○議長（上田利治君）

脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

今回の入札は条件付一般競争入札によりますので、先ほど課長が申しましたように、応札業者さんが岸本・小野建設工事共同企業体1者となっております。

質問されましたように、99.11%、今は予定価格とか設計費である程度の入札価格というのは出てくるんだろうと思っておりますし、確かに予定価格に対する落札率が本当に一番いい状況だと思っております。

ほかにも応札が何業者かあれば、またこちら辺は違ってきたのかもしれませんが、一般的に大体これまでずっと入札等をやっておりますが、やはり九十何%台という落札率でございますので、落札率について特に問題はなかったかと思っております。確かに落札率が低いほど町のほうの出費が減るわけですので、そういった状況がありがたいと思っておりますが、以上の状況だと私は感じておるところでございます。

○議長（上田利治君）

岩下孝嗣君。

○9番（岩下孝嗣君）

落札業者はもともと玄海町に本社があった2者が共同企業体でやるということで、それに異存はないんですけど、唐津でも1者だけそういう入札があつて、予定価格の100%で入札をしたという事例もあつておるようです。最近、そのような高率の受注が目立つんじゃないかという気もいたしまして、質問いたしました。

○議長（上田利治君）

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

以上をもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

以上をもって討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第27号 社会体育館空調設備設置工事請負契約については、原案のとおり決するに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（上田利治君）

起立全員と認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

日程6 議案第28号 佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議について

議案第29号 玄海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第30号 令和4年度玄海町一般会計補正予算（第1号）

議案第31号 令和4年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第32号 令和4年度玄海町水道事業会計補正予算（第1号）

○議長（上田利治君）

日程 6. 議案第28号 佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議についてから議案第32号 令和4年度玄海町水道事業会計補正予算（第1号）までの以上5件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

それでは、提案しております議案について提案理由の御説明を申し上げます。

条例の一部改正が1件、令和4年度会計の補正予算が3件、その他議案が1件、合わせて5件でございます。

議案番号順に申し上げます。

まず、議案第28号 佐賀県市町総合事務組合理約の変更に係る協議につきまして提案理由の御説明を申し上げます。

地方自治法第286条第1項の規定により、杵東地区衛生処理場組合の名称が杵島地区衛生処理組合に変更されたことに伴い、佐賀県市町総合事務組合理約を変更することにつきまして、同法第290条の規定により議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第29号 玄海町介護保険条例の一部を改正する条例の制定につきまして御説明を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による介護保険料の減免への財政支援が令和4年度も継続されることに伴い、引き続き介護保険料の減免を行うため、本条例を改正するものでございます。

次に、補正予算でございますが、議案第30号 令和4年度玄海町一般会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ110,080千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を8,950,080千円とするものでございます。

歳入補正予算の主なものについて御説明いたします。

14款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金15,882千円の増額は、4月26日に関係閣僚会議において決定したコロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策に基づき、原油価格や物価高騰の影響を受けた農業者・漁業者の負担軽減に資する事業に補助を受けるものでございます。

同じく2目民生費国庫補助金27,056千円の増額は、先ほどの総務費国庫補助金と同じく、国の緊急対策に基づき、非課税世帯や低所得の子育て世帯への給付金に係る経費に補助金が

交付されるものでございます。

次に、18款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金9,868千円の増額は、今回の補正の財源調整として繰り入れるものでございます。

同じく8目ふるさと応援寄附金基金繰入金22,191千円の増額の主なものは、14款の総務費国庫補助金で説明しました、コロナ禍における支援事業に対し、本基金を活用するものでございます。

次に、歳出補正予算の主なものを御説明いたします。

初めに、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費12,939千円の増額は、歳入の14款民生費国庫補助金で説明したもののうち、昨年度から交付を開始した住民税非課税世帯等臨時特別給付金に係る経費で、今年度において新たに住民税均等割が非課税となり、本給付金の対象となった世帯等に対し、1世帯当たり100千円を給付するものでございます。

同じく2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯生活支援給付金事業8,517千円の増額につきましては、歳入の14款民生費国庫補助金で説明しましたとおり、昨年度と同じ条件に該当する保護者に対し、子供1名当たり50千円を追加で支給するものでございます。

次に、6款農林水産業費では、主に歳入で説明しました、コロナ禍に対応した支援事業を合計で32,973千円を計上しております。

内訳としましては、1項農業費、3目農業振興費、園芸生産燃油高騰対策事業費補助金が12,601千円、同じく4目畜産業費、配合飼料価格高騰対策事業費補助金が19,873千円、3項水産業費、2目水産業振興費、配合餌料・燃油高騰対策事業費補助金が499千円でございます。

内容としましては、農業及び漁業に係る燃油や飼料について、国の一部補填を受けたもののうち、自己負担の3分の1を補助するものでございます。

続きまして、議案第31号 令和4年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ185千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を969,185千円とするものでございます。

歳入補正予算といたしましては、5款県支出金、1項県補助金、1目保険給付費等交付金185千円の増額は、システム改修に対し全額交付されるものでございます。

歳出補正予算といたしましては、1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費185千円

の増額は、歳入で御説明いたしましたとおり、税率算定基準の改正に対応するシステム改修が必要となり、計上するものでございます。

次に、議案第32号 令和4年度玄海町水道事業会計補正予算（第1号）でございますが、収益的収入では6,655千円を増額し、補正後の収入総額を383,495千円とし、収益的支出では6,655千円を増額し、補正後の支出総額を379,869千円とするものでございます。

収入の内訳としましては、支出に今回計上しております改修工事の財源として、一般会計から繰入れを行うものでございます。

支出の内訳としましては、浄水場及び取水場の設備に不具合が生じたことから、改修工事の費用を計上するものでございます。

最後になりますが、皆様のお手元に議案とともに繰越明許費の報告を配付させていただいております。庁用車維持管理経費や戸籍住民基本台帳事務経費など合わせて6件を令和4年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により御報告申し上げます。

以上、今定例会に提出しております各議案について提案の理由を申し上げましたが、どうか御審議の上、原案どおりの御決定をいただきますようお願い申し上げます。

○議長（上田利治君）

ここでお諮りいたします。本件につきましては、予算特別委員会に付託して審議したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、議案第28号 佐賀県市町総合事務組合規約の変更に係る協議についてから議案第32号 令和4年度玄海町水道事業会計補正予算（第1号）までの以上5件については予算特別委員会に付託して審議することに決定いたしました。

以上をもって本日の議事日程は全部終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

午前10時37分 散会